

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号734

発生場所	病室	精神・意識障害の有無 不明	リスク A. 患者による使い方・置き方のリスク B. 物の性能のリスク E. スタッフが作業する上での環境上のリスク
発生場所（その他）			
関連したもの	ベッド、手すり	発生内容の分類 挟み込み	

発生内容

ベッド柵のサイドレールの挟み込みによる挫傷、骨折

概要

鎮静治療後の患者が安静が転落しないようにサイドレールをあげていた（4点）。患者が覚醒し、トイレに行こうとした際に、自らサイドレールを下ろそうと取っ手を掴んだ際にサイドレール調整の部位に小指を挟み挫傷・骨折した。

要因

サイドレールは本来、医療者が使用するものであるが、簡易的でわかりやすい使い方であるため、患者も利用できる4点ベッド柵をあげていたため、トイレに行けない状況になっていた

対策

サイドレールに注意喚起のシールをはる。入院時のインフォメーションで説明をする。

参照